



Handheld Steady Gimbal

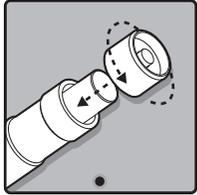
G4雲台はGoPro 4/GoPro 3+/GoPro 3に対応できます。上記のカメラと同じ外寸のスポーツカメラにも、GoProのタッチスクリーンにも対応できます。

JN

1 入門ガイド

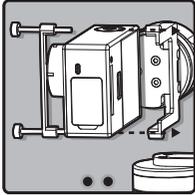
G4手持ち雲台のファームウェアをバージョンV1.13、或はそれ以上のバージョンにアップグレードしてください。

注意! 対応できる型番のカメラをセットした後に、電源を入れてください(FY-G4はGoPro3/3+/4、及び同じ寸法のスポーツカメラに対応できます。そして、GoProのタッチスクリーンにも対応できます)。



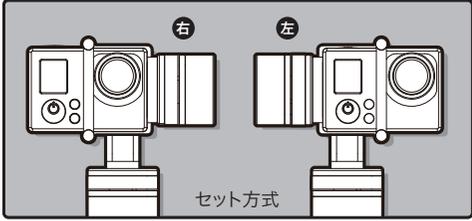
電池を入れます。

電池蓋を外して、18350電池を2本入れます。



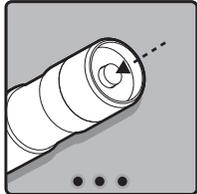
カメラをセットします。

GoProカメラを手回しネジと固定板でカメラ固定板にセットし、しっかりとネジを締めます。



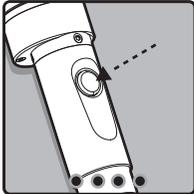
セット方式

上記から一種類の方式を選んでGoProカメラをセットできます。



立ち上げ

カメラがしっかりとセットされたかどうかを確認し、電源ボタンを押すと、手持ち雲台がすぐ立ち上がります。

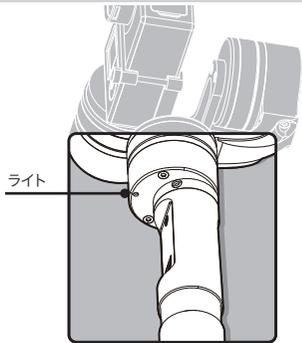
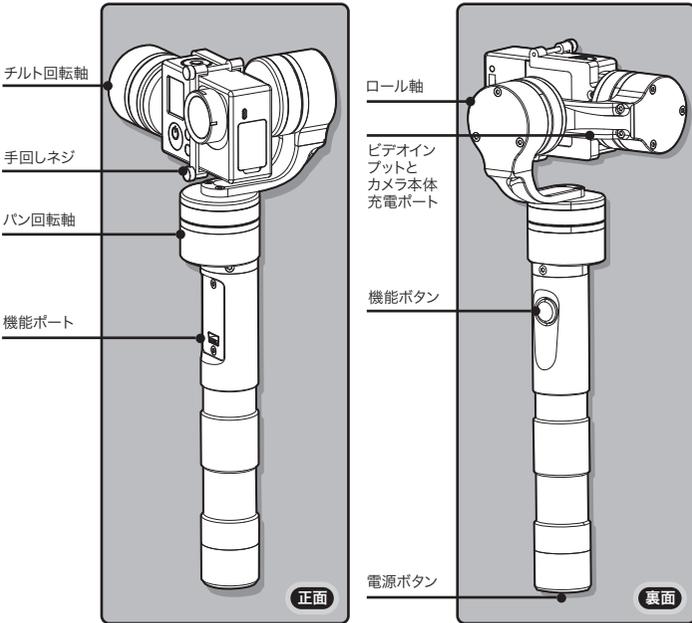


モードの切替

使用中、機能ボタンで手持ち雲台の動作モード及び特殊動作モードの切替ができます。

雲台の動作モードについて、動作モードの説明を参照してください。

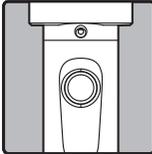
2 製品外観の説明



状態表示ライトの説明	
ライトの状態	説明
ブルーライトが3回点滅	電池残量がフルパワー
ブルーライトが2回点滅	電池残量が十分ある
ブルーライトが1回点滅	電池残量が低い
ブルーライトが急速に点滅	電池残量なし。充電が必要

使用中、ライトが赤になる場合、雲台が故障状態にあることを意味します。

3 雲台の操作の説明



機能ボタン

ライトの点滅パターンを変えて、雲台の動作モードを識別します。雲台の動作モードの切替に使われます。

動作モードの説明

ヘディングフォローイングモード

チルトとロールをロックし、ヘディングが手持ちの方向に従って、滑らかな動きで動作するモード。

ヘディングとピッチフォローイングモード

ロールをロックし、パンとチルトが手持ちの方向に従って、滑らかな動きで動作するモード。

ロックモード

パン、チルト、ロールをすべてロックするモード。

特殊動作モード(倒置モード)

どんな動作モードでも機能ボタンを3回連続で押すと、雲台が倒置モードに入って、自動的にヘディングフォローイングモードに切り替わります。雲台を倒置して、カメラが下向きになって、手持ち雲台の数種類の動作モードを加えて、下方向の写真がより簡単に撮ることができます。倒置モードで、再び、機能ボタンを3回連続で押すと、雲台が始動状態に戻ります。

待機モード

機能ボタンを3秒長押しすると、機能ボタン状態表示ライトが点きっぱなしになって、モーターが動作を停止し、待機モードに入ります。機能ボタンをもう一回押すと、雲台を復帰させることができます。

ピッチ軸手動ロック

始動8秒後、ヘディングフォローイングモード、或は、ロックモード、倒置モードで、手動でピッチ軸をロックすることができます。指定の角度までピッチを調整し、0.5秒とめれば、その角度でロックすることができます。

復帰

機能ボタンを4回連続で押すと、始動時の水平状態に戻ります。

水平校正

リモコンとつなぐことによって、パソコンに接続しなくても、雲台のピッチ、水平角度の校正ができます。操作方法は詳しく本取扱説明書⑥を参照してください。

速度調整

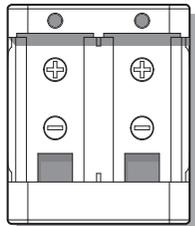
リモコンとつなぐことによって、パソコンに接続しなくても、雲台のヘディングフォローイングの速度の調整ができます。操作方法は詳しく本取扱説明書⑥を参照してください。

雲台の機能ボタンの操作説明

操作方法	雲台状態表示ライトの状態	実現した機能	再度操作	再度操作で実現した機能
一回押し	一回点滅	ヘディングフォローイングモード	その他の操作が可能になります。	
二回押し	二回点滅	ヘディングとピッチフォローイングモード	その他の操作が可能になります。	
三回連続押し	一回点滅	特殊動作モード(倒置モード)	再び三回連続で押します。	倒置モードから始動時の水平状態に戻ります。
四回連続押し	一回点滅	復帰(始動時の水平状態に戻ります)	その他の操作が可能になります。	
1秒長押し	点きっぱなし	ロックモード	その他の操作が可能になります。	
3秒長押し	点きっぱなし	待機モード	もう一回押します。	待機モードから瞬時に雲台を復帰させます。

4 製品の標準装備とオプション

標準装備



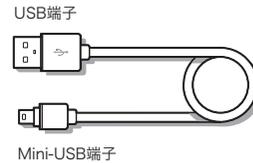
充電器

16340/18350に対応します。
入力:DC 5V Min 800mA
出力:DC 4.2V



充電電池

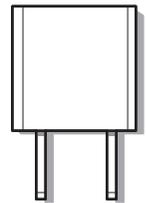
型番:18350



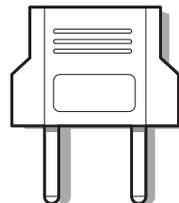
USBコード



手回し長ネジ



パワーアダプター



ヨーロピアンスタンダードコンセント



USBコンセント

USBコードの正しい使用方法

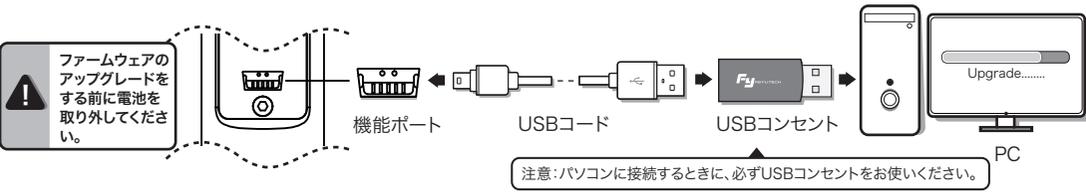
注意!	
以下の方法で正しくお使いください。さもなければ、製品本体、或はその他の設備が壊れる恐れがあります。	
充電	USBコードのMini-USB端子を充電器ポートにつないでください。USB端子をパワーアダプターにつないでください。ご使用の環境に合わせて、さらにヨーロピアンスタンダードコンセントに差し込んで、充電することもできます。
パソコン接続	USB端子をUSBコンセントに差し込んで、電池を取り出します(さもなければ、パソコンのUSBポートが壊れる恐れがある)。Mini-USB端子を雲台の機能ポートに差し込んで、パソコンに接続します。この方法で、雲台のファームウェアのアップグレードとパラメータの構成をします。

オプション

オプションの名称	機能の説明
リモコン	長距離のパンとチルトの調整ができます。動作モードの切替、校正及び速度の調整などの機能が実現できます。
使用時間延長部品	電池の収納空間を拡大し、使用時間を延長することができます。
延長棒	ネジでG4の端部の電源スイッチとうまくつなぐことができます。追加の長さが自由に選択できます。特別なビジュアルを楽しむことができます。
カメラ充電コード	雲台からGoproに給電することができます。
ビデオアウトプットコード	このコードでGoproのアナログビデオ信号を雲台の機能ポートに出力することができます(外部のアナログディスプレイで画像を確認する必要があります)。

FY-G4は関係部品の絶えない発展に対応できます。最新オプションは、Feiyu techのオフィシャルサイトwww.feiyu-tech.comにて、ご確認ください。

5 機能ポートの説明



雲台をパソコンに接続した後、以下の操作が可能になります。

ファームウェアのアップグレード

オフィシャルサイトwww.feiyu-tech.comにて、正しいUSBの駆動アプリ、ファームウェアのアップグレードアプリ、及び製品のファームウェアプログラムをダウンロードし、圧縮ファイルを解凍します。
ファームウェアのアップグレードをする前に、雲台から電池を取り外してください。パソコンに接続するときに、必ずUSBコンセントをお使いください。
必ず、アップグレード用パッケージソフトの中の操作説明の通りに各ステップを実施してください。さもなければ、雲台に異常動作が起こる恐れがあります。

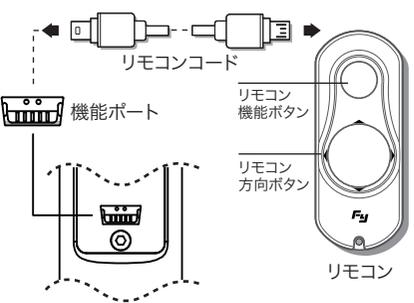
雲台の校正

G4三軸雲台シリーズの設定アプリで雲台の水平校正が実現できます。ユーザー様は角度の小さい範囲内でカメラのロール或はピッチ角度を校正することによって、より正しく要求を達成することができます。校正の前に電池を入れてください。上図のように、パソコンに接続してください。
パソコンに接続するときに、必ずUSBコンセントをお使いください。設定アプリの操作説明に従って調整を行ってください。

ヘディングフォローイングの速度の調整

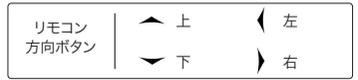
G4三軸雲台シリーズ用の設定アプリでヘディングフォローイング速度を選択することができます。ユーザー様は撮影現場の需要に応じて、速度をスロー、ノーマル、ファストに調整することができます。出荷時の初期設定では、ノーマルになっています。変更する前に、上図のように、パソコンに接続してください。
パソコンに接続するときに、必ずUSBコンセントをお使いください。

6 雲台リモコン(オプション)の説明



機能ポートに雲台のリモコンをつなぐことによって、長距離の雲台動作モードの切替、及び角度・速度の手動調整ができます。

注: リモコン接続後、雲台の機能ボタンがしばらく利かなくなります。



雲台がリモコンと接続した後、以下の操作ができるようになります。

リモコンで角度を調整します

ヘディングフォローイングモードでは、リモコンの上或は下ボタンで、チルト角度の調整ができます。ロックモードでは、リモコンの上或は下ボタンでチルト角度の調整ができます。リモコンの左或は右ボタンでパンの角度の調整ができます。

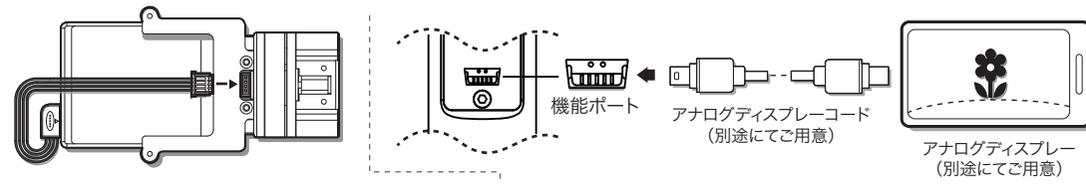
リモコンで雲台を校正します

リモコンを使うなら、パソコンと接続しなくても、チルト、水平角度の校正ができます。機能ボタンを6回連続で押すと、雲台水平調整モードに入ります。リモコンの上或は下ボタンでピッチ角度の調整ができます。リモコンの左或は右ボタンでロールの角度の調整ができます。調整完了後、機能ボタンを1回押すと、雲台水平調整モードから離れます。雲台が自動的にデータを保存し、モーターを止めて、待機モードに入ります。もう1回、機能ボタンを押すと、雲台を復帰させることができます。どんなモードでも校正ができます。
注意: 校正前に、必ず雲台の初期化の成功を確保してください。

リモコンでヘディングフォローイングの速度を調整します

リモコンの右ボタンを押しながら、機能ボタンを4回連続で押すと、雲台のヘディングフォローイングの速度が速くなります。リモコンの左ボタンを押しながら、機能ボタンを4回連続で押すと、雲台のヘディングフォローイングの速度が遅くなります。調整完了後、雲台が自動的にデータを保存し、モーターを止めて、待機モードに入ります。もう1回、機能ボタンを押すと、雲台を復帰させることができます。雲台のヘディングフォローイングの速度がスロー、ノーマル、ファストの間で切り替えることができます。初期設定ではノーマルになっています。どんなモードでもヘディングフォローイングの速度の調整操作ができます。

7 ビデオインプットとカメラ本体充電ポートの説明



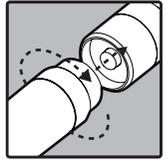
このポートは5Vの電圧を出力することができます。GoProのアナログビデオ信号をインプットすることもできます。

G4雲台用カメラ充電コードでつなぐと、GoProに給電できます。G4雲台用カメラビデオコードでつなぐと、GoProのアナログビデオ信号のインプットすることができます。

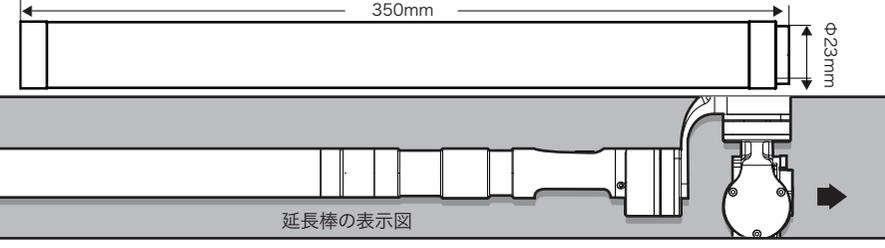
G4雲台用カメラビデオコードでつなぐと、GoProのアナログビデオ信号をインプットした後、雲台の機能ポートにアナログディスプレイをつなぐことによって、ビデオ信号をアウトプットします。

注: G4カメラの充電コード及びビデオコードはオプション。アナログディスプレイは別途にてご用意ください。

8 延長棒(オプション)の説明



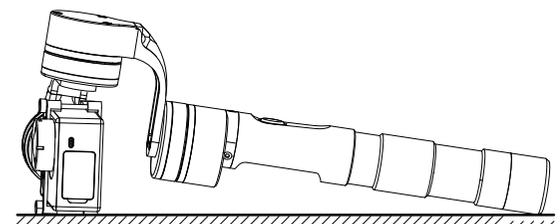
延長棒の雄ネジと手持ち部のキャップの雌ネジの組み合わせで、手持ち棒の長さを伸ばすことができます。遠距離画面の撮影がよりやりやすくなります。この延長棒のもう片方の雌ネジとその他の延長棒の雄ネジで組み合わせれば、延長棒をどんどん追加することができます。



9 雲台の初期化

雲台初期化操作のステップ

1. 雲台の組み立てが完成し、カメラを正しくセットします。
 2. 雲台を正しい姿で静止平面に置きます。右図のように。
 3. 雲台の電源を入れて、雲台が正常に立ち上がるまで待ちます。
 4. 雲台が立ち上がった後、雲台を手にして、正常に使うことができます。
- 注: 雲台の初期化が成功したら、機能ボタン状態表示ライトが早く点滅します。



雲台に以下の異状があった場合、初期化をしないとイケません。

1. 立ち上がった後、チルトと水平ラインとは小さな角度の偏差があります。
2. ロールと水平ラインとは小さな角度の偏差があります。
3. パンが静止状態になっている時、ヘディングが頻繁に小さな角度の自動補正をします。

10 製品仕様

項目	Min	標準	Max	注
動作電圧	6.0V	8.4V	17.0V	
チルト角度の動作範囲	-160(下向き)	0(水平)	+160(上向き)	水平手持ち
ロール角度の動作範囲	-50	0(水平)	+50	
パン角度の動作範囲	-160(左向き)		+160	垂直手持ち
パン角度の動作範囲	-50		+50	水平手持ち
ピッチフォローイング速度	2"/秒		75"/秒	
ヘディングフォローイング速度	3"/秒		150"/秒	
静止状態フォローイング精度	0.01	0.02	0.05	雲台が静止
運動状態フォローイング精度	0.1	0.2	0.5	運動過負荷<2G
モーター過負荷保護電流		800mA		
重量		265g		電池とカメラを含まない

11 注意事項

注意と免責声明

Feiyu G4手持ち雲台は優れたビデオ撮影用スタビライザーです。軽くて携帯に便利です。違法行為で使用することを禁じます。ユーザー様は製品の購入及び使用に対してすべての責任を負います。当社は、ユーザー様が本製品に対して行ったすべての調整及び使用中のリスクと責任(直接的な、間接的な損失、及び第三者の損失を含める)を負いません。当社は非正規ルートで入手した製品、或は用途不明の製品に対して、アフターサービスを提供しません。製品のファームウェアのアップグレードと変更によって、本取扱説明書の一部の内容が変更することがあります。ファームウェアのアップグレードをする前に、アップグレード説明書の内容をよくご確認ください。各バージョンに相応する説明書をお使いください。

説明書の最新バージョンはオフィシャルサイトwww.feiyu-tech.comにて入手してください。当社は解釈する権利を有しています。

注意事項

- 構造表示図に従って正しく雲台を組み立ててください。
- 標準装備のコードで、雲台のファームウェアのアップグレード、或はパラメータの構築を行ってください。
- 充電時、標準装備の充電器をお使いください。
- 雲台の組み立てが完了した後、必ずカメラをセットしてから、雲台の立ち上げをしてください。

Feiyu techのオフィシャルサイトwww.feiyu-tech.comにて、より多くの関係情報が入手することができます。
株式会社 ワイドトレード
〒111-0036 東京都台東区松が谷2丁目3番7号 202号室
TEL:03-6231-6166 FAX:03-6231-6167
E-mail:webmaster@widetrade.jp